

## 2021年度 第1四半期 決算説明会



2021年8月4日

- 2021年度 第1四半期 決算および  
2021年度見通しの総括
- 決算および見通しの詳細

(千台)

二輪事業

四輪事業

ライフクリエーション事業

グループ 販売台数	2020年度	2021年度	増減	2020年度	2021年度	増減	2020年度	2021年度	増減
日本	50	59	+ 9	129	133	+ 4	80	87	+ 7
北米	61	101	+ 40	159	346	+ 187	524	880	+ 356
欧州	61	108	+ 47	16	28	+ 12	170	279	+ 109
アジア	1,572	3,245	+ 1,673	473	462	- 11 *	257	362	+ 105
その他	111	366	+ 255	15	29	+ 14	52	100	+ 48
合計	1,855	3,879	+ 2,024	792	998	+ 206	1,083	1,708	+ 625
増減率			+ 109.1%			+ 26.0%			+ 57.7%
									*中国 - 63 千台含む
連結 売上台数	1,221	2,392	+ 1,171	337	608	+ 271	1,083	1,708	+ 625

3

2021年度第1四半期のHondaグループ販売台数につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響が大きかった前年度から、需要が回復したことにより、全ての事業で前年同期を上回りました。

その結果、二輪事業は387万9千台、四輪事業は99万8千台、ライフクリエーション事業は170万8千台となりました。

日本		小売実績	
3か月間累計	台数 (千台)	前年比 (%)	
全需	1,035	123.8	
販売台数	134	106.2	

(全需出典：日本自動車販売協会連合会)



VEZEL  
2021年4月発売

N



■ 販売実績

【市場】 新型コロナウイルス感染症により  
落ち込んだ需要が回復、  
前年同期を上回る

【ホンダ】 半導体の供給不足による影響などはあったものの、  
新型 Vezele の投入効果などにより前年同期を  
上回る  
Nシリーズ:国内累計販売台数 300万台突破

■ 2021年度 販売見通し

【市場】 新型コロナウイルス感染症の再拡大などにより  
先行きは依然不透明

【ホンダ】 前回より見通し\*を変更  
新型 Vezele や 今秋発売予定の新型 Civic  
の投入効果などにより販売台数の最大化を目指す

\*前回見通し：5月14日発表

日本の全体市場は、新型コロナウイルス感染症により落ち込んだ需要が回復し前年同期を上回りました。

Hondaも半導体の供給不足による影響などはありましたが、4月に発売を開始した新型 Vezele の投入効果などにより、前年同期を上回りました。

なお、Nシリーズは、発売以来国内累計販売台数300万台を突破しました。

2021年度の全体市場は、新型コロナウイルス感染症の再拡大などにより先行きは依然不透明です。

Hondaは、前回より見通しを変更しましたが、新型 Vezele やこの秋発売予定の新型 Civic の投入効果などにより、販売台数の最大化を目指します。

米国	小売実績	
3か月間累計	台数 (千台)	前年比 (%)
全需	4,413	150.2
販売台数	486	165.7

(全需出典：Autodata)



RIDGELINE  
2021年2月発売



CIVIC Sedan  
2021年6月発売

### ■ 販売実績

【市場】 新型コロナワクチンの接種拡大や、経済刺激策の効果などにより需要が大幅に回復し、前年同期を上回る

【ホンダ】 3か月連続で単月の販売レコードを更新  
ライトトラック機種が全体を牽引し、市場の伸びを上回る  
6月 新型 Civicを発売、計画を上回る

### ■ 2021年度 販売見通し

【市場】 需要は堅調と見込むも、半導体の供給不足による影響などは残る

【ホンダ】 前回より見通しを変更  
半導体の供給不足による影響の最小化を目指し、生産の挽回を進める

米国の全体市場では、新型コロナワクチンの接種拡大や経済刺激策の効果などにより、需要が大幅に回復し、前年同期を上回りました。

Hondaは、ライトトラック機種が全体を牽引し、3か月連続で単月の販売レコードを更新、市場の伸びを上回りました。

また、6月に販売を開始した新型Civicは、お客様にご好評を頂いています。

2021年度の全体市場は、需要は堅調と見込んでいますが、半導体の供給不足による影響などは残ると考えています。

Hondaは、前回より見通しを変更しましたが、半導体供給不足による影響の最小化を目指し、生産の挽回を進めます。

中国		小売実績	
3ヵ月間累計	台数 (千台)	前年比 (%)	
全需*	6,407	97.3	
販売台数	396	101.6	

\*全需は卸売台数 (当社調べ)



XR-V



BREEZE PHEV

2021年4月発表 2021年後半発売予定

■ 販売実績

【市場】 経済刺激策の効果などにより、需要は回復したものの、半導体の供給不足による影響などにより前年同期を下回る

【ホンダ】 XR-V などの販売増により、市場の伸びを上回る

■ 2021年度 販売見通し

【市場】 暦年では需要は堅調に推移すると見込むも、半導体不足による影響は残る

【ホンダ】 前回より見通しを変更  
Breeze PHEV など電動車ラインアップの更なる拡充や、新型車投入による販売台数の拡大を図る

中国の全体市場は、政府による経済刺激策の効果などにより需要は回復しましたが、半導体の供給不足による影響などにより、前年同期を下回りました。

Hondaも半導体の供給不足による影響がある中、XR-V などの販売増加により、市場の伸びを上回りました。

2021年暦年の全体市場は、需要は堅調に推移するものの、半導体不足による影響は残ると考えています。

Hondaは、前回より見通しを変更しましたが、4月に上海モーターショーで発表したBreeze PHEVの投入など、電動車ラインアップの更なる拡充や、新型車投入により販売台数の拡大を図ります。



アジア		卸売実績	
3か月間累計	台数 (千台)	前年比 (%)	
インド	491	190.6	
ベトナム	590	142.0	
タイ	336	250.3	
フィリピン	130	284.6	
インドネシア	877	360.1	
パキスタン	331	315.5	
6カ国 計	2,755	229.3	

■ 販売実績

【市場】 新型コロナウイルス感染症により落ち込んだ需要が回復し前年同期を上回る

【ホンダ】 全ての市場で前年同期を上回る  
インドやマレーシアで、新型コロナウイルス感染症の再拡大により生産活動を一時休止

■ 2021年度 販売見通し

【市場】 アジアを中心に新型コロナウイルス感染症は再拡大、先行きは不透明

【ホンダ】 インドを中心に前回より見通しを変更

他		卸売実績	
3か月間累計	台数 (千台)	前年比 (%)	
ブラジル	251	385.2	
米国	50	133.6	
中国	302	103.5	



BeAT (インドネシア)



Air Blade 125/150 (ベトナム)

つづいて、二輪事業です。

全体市場は、新型コロナウイルス感染症により落ち込んだ需要が回復し、前年同期を上回りました。

Hondaも、全ての市場で前年同期を上回りましたが、インドやマレーシアでは新型コロナウイルス感染症の再拡大により、生産活動を一時休止しました。

2021年度の全体市場は、アジアを中心に新型コロナウイルス感染症が再拡大しており、先行きは不透明です。

Hondaもインドを中心に、前回より見通しを変更しました。

営業利益：半導体の供給不足や原材料価格高騰の影響などはあったものの、新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けた前年同期に対し販売台数が増加  
既存事業の盤石化の効果なども加わり  
前年同期に対して 3,569億円増益の **2,432億円**

四半期利益：<sup>\*1</sup> 持分法による投資利益の増加もあり 3,033億円増益の **2,225億円**

Honda グループ販売台数 (連結売上台数) (千台)	第1四半期 (3ヵ月)			損益状況 (億円)	2020年度 実績	2021年度 実績	増減	
	2020年度 実績	2021年度 実績	増減率				額	率
二輪事業	1,855 (1,221)	<b>3,879</b> <b>(2,392)</b>	+ 109.1% (+ 95.9%)	売上収益	21,237	<b>35,838</b>	+ 14,600	+ 68.7%
四輪事業	792 (337)	<b>998</b> <b>(608)</b>	+ 26.0% (+ 80.4%)	営業利益	- 1,136	<b>2,432</b>	+ 3,569	-
ライフ クリエーション事業	1,083 (1,083)	<b>1,708</b> <b>(1,708)</b>	+ 57.7% (+ 57.7%)	営業利益率	- 5.4%	<b>6.8%</b>		+ 12.2 pt
				持分法による投資利益	399	<b>559</b>	+ 159	+ 39.8%
				税引前利益	- 734	<b>3,113</b>	+ 3,847	-
				親会社の所有者に 帰属する四半期利益	- 808	<b>2,225</b>	+ 3,033	-
				1株当たり四半期利益 <sup>*2</sup>	- 46.84円	<b>128.87円</b>		+ 175.71円
				期中平均為替レート				
				米ドル	108円	<b>109円</b>		1円 円安

\*1 親会社の所有者に帰属する四半期利益

\*2 巻末をご覧ください

8

2021年度第1四半期の総括です。

半導体の供給不足や原材料価格高騰の影響などはあったものの、新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けた前年同期に対し販売台数が増加したことに加え、かねてから取り組んできた既存事業の盤石化の効果などもあり、営業利益は前年同期に対して3,569億円増益の2,432億円となりました。

また、親会社の所有者に帰属する四半期利益は、持分法による投資利益の増加もあり、3,033億円増益の2,225億円となりました。

販売台数と損益状況はご覧の通りです。



## 対2020年度実績 販売台数の増加や既存事業の盤石化の効果などにより増収増益

### 対前回見通し

営業利益： アジアを中心とした新型コロナウイルス感染症の再拡大影響や半導体供給計画を反映し、販売台数を変更。その影響を販売費及び一般管理費の抑制やコストダウン効果などで吸収し、1,200億円増益の **7,800億円** に上方修正

当期利益<sup>\*</sup>： 営業利益の増加などに伴い 800億円増益の **6,700億円** に上方修正

Honda グループ販売台数 (連結売上台数) (千台)	12ヵ月間			前回見通し からの増減	損益状況 (億円)	2020年度 実績	2021年度 見通し	増減		前回見通し からの 増減額
	2020年度 実績	2021年度 見通し	増減率					額	率	
二輪事業	15,132 (10,264)	<b>17,400</b> <b>(11,130)</b>	+ 15.0% (+ 8.4%)	- 600 (- 730)	売上収益	131,705	<b>154,500</b>	+ 22,794	+ 17.3%	+ 2,500
四輪事業	4,546 (2,617)	<b>4,850</b> <b>(2,940)</b>	+ 6.7% (+ 12.3%)	- 150 (- 90)	営業利益	6,602	<b>7,800</b>	+ 1,197	+ 18.1%	+ 1,200
ライフ クリエーション事業	5,623 (5,623)	<b>6,300</b> <b>(6,300)</b>	+ 12.0% (+ 12.0%)	+ 400 (+ 400)	営業利益率	5.0%	<b>5.0%</b>		+ 0.0pt	+ 0.7pt
					持分法による投資利益	2,727	<b>2,200</b>	- 527	- 19.3%	-
					税引前利益	9,140	<b>10,000</b>	+ 859	+ 9.4%	+ 1,300
					親会社の所有者に 帰属する当期利益	6,574	<b>6,700</b>	+ 125	+ 1.9%	+ 800
					1株当たり当期利益	380.75円	<b>390.27円</b>		+ 9.52円	+ 48.57円
					期中平均為替レート 米ドル	106円	<b>106円</b>		0円 円安	1円 円安

\* 親会社の所有者に帰属する当期利益

9

2021年度の業績見通しです。

販売台数の増加や既存事業盤石化の効果などにより、2020年度の実績に対して、増収増益としております。

また、前回発表した見通しに対しては、アジアを中心とした新型コロナウイルス感染症の再拡大影響や最新の半導体の供給計画を反映し、販売台数を変更したものの、その影響は更なる販売費及び一般管理費の抑制や、コストダウン効果などで吸収し、営業利益を1,200億円増益の7,800億円に上方修正しました。

親会社の所有者に帰属する当期利益についても、営業利益の増加などに伴い800億円増益の6,700億円に上方修正しています。

なお、販売台数と損益状況はご覧の通りです。

【配当金について】

1株当たり配当金 (円)	2021年度 (前回予想)	2021年度 (今回予想)	前回予想からの 増減額
中間配当金	(55)	(55)	-
期末配当金	(55)	(55)	-
<b>年間配当金</b>	(110)	<b>(110)</b>	-

【自己株式取得の実施について】

目的：資本効率の向上及び機動的な資本政策の実施など

取得に係わる事項：

- ・ 取得し得る株式の総数（上限）： 1,800万株（普通株式）
- ・ 株式の取得価額の総額（上限）： 700億円
- ・ 株式の取得期間： 2021年8月5日～2021年12月31日

2021年度の年間配当金は、前回公表から変更ありません。

本日開催の取締役会において自己株式取得に関する決議をしました。

資本効率の向上および機動的な資本政策の実施などを目的として、  
当社普通株式1,800万株または取得価額の総額700億円を上限とし、  
取得期間は2021年8月5日から2021年12月31日までとします。

- 2021年度 第1四半期 決算および  
2021年度見通しの総括
- 決算および見通しの詳細

Honda グループ販売台数 (連結売上台数) (千台)	第1四半期 (3ヵ月)		
	2020年度 実績	2021年度 実績	増減率
二輪事業	1,855 (1,221)	<b>3,879</b> <b>(2,392)</b>	+ 109.1% (+ 95.9%)
四輪事業	792 (337)	<b>998</b> <b>(608)</b>	+ 26.0% (+ 80.4%)
ライフ クリエイション事業	1,083 (1,083)	<b>1,708</b> <b>(1,708)</b>	+ 57.7% (+ 57.7%)

【Hondaグループ販売台数の概要】

二輪	インドネシアやインドなどで増加
四輪	中国などで減少したものの、米国などで増加
LC	米国などで増加

損益状況 (億円)	第1四半期 (3ヵ月)		
	2020年度 実績	2021年度 実績	増減率
売上収益	21,237	<b>35,838</b>	+ 68.7%
営業利益	- 1,136	<b>2,432</b>	+ 3,569
営業利益率	- 5.4%	<b>6.8%</b>	+ 12.2pt
持分法による投資利益	399	<b>559</b>	+ 39.8%
税引前利益	- 734	<b>3,113</b>	+ 3,847
親会社の所有者に 帰属する四半期利益	- 808	<b>2,225</b>	+ 3,033
1株当たり四半期利益	- 46.84円	<b>128.87円</b>	+ 175.71円
期中平均為替レート 米ドル	108円	<b>109円</b>	1円 円安

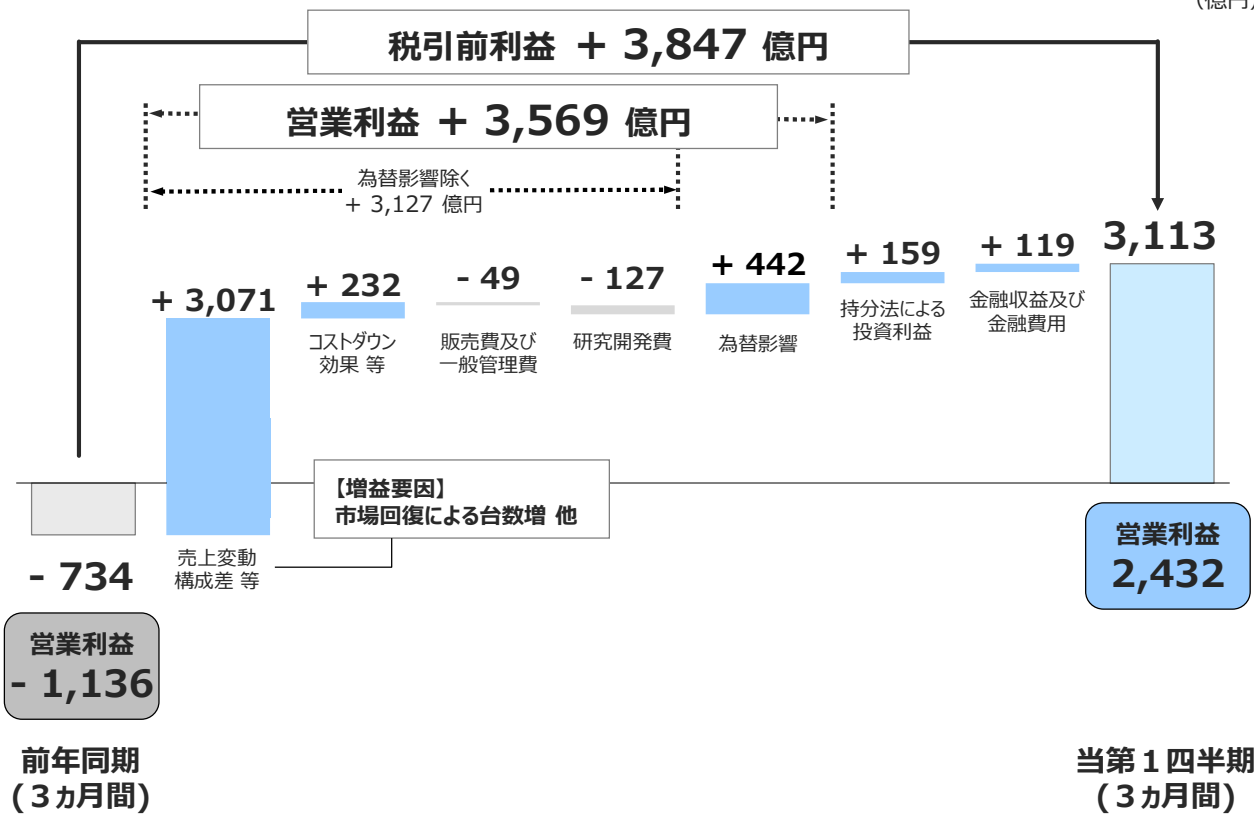
売上収益	全ての事業における増加などにより、 3兆5,838億円と前年同期に比べ増収
営業利益	売上変動及び構成差に伴う利益増などにより、 2,432億円と前年同期に比べ増益
持分法による 投資利益	日本やインドネシアにおける利益増などにより 559億円と前年同期に比べ増益
四半期 利益	税引前利益の増加により、2,225億円と前年 同期に比べ増益

当第1四半期3か月の状況ですが、Hondaグループ販売台数は、二輪事業ではインドネシアやインドなどで増加、四輪事業では中国などで減少したものの米国などで増加しました。ライフクリエイション事業では米国などで増加しました。

つぎに損益の状況ですが、売上収益は全ての事業における増加などにより3兆5,838億円と前年同期に比べ増収、営業利益は売上変動及び構成差に伴う利益増などにより、2,432億円となりました。

なお、持分法による投資利益は日本やインドネシアにおける利益増などにより、559億円となりました。

(億円)



13

増減要因についてご説明します。

当第1四半期の税引前利益は、3,113億円と前年同期に比べ3,847億円の増益となりました。

営業利益は、販売台数増加に伴う売上変動及び構成差による利益増や為替影響などにより、2,432億円と、前年同期にくらべ、3,569億円の増益となりました。

## 事業別 売上収益/営業利益（率）の状況（3カ月間）

上段：2021年度 下段：2020年度	二輪事業	四輪事業	金融サービス事業	ライフクリエーション事業 及びその他の事業
(台数：千台)	<b>3,879</b>	<b>998</b>	-	<b>1,708</b>
Honda	(2,392)	(608)	-	(1,708)
グループ販売台数	1,855	792	-	1,083
(連結売上台数)	(1,221)	(337)	-	(1,083)
(金額：億円)	<b>5,182</b>	<b>22,524</b>	<b>7,674</b>	<b>992</b>
売上収益	2,742	12,557	5,790	682
営業利益	<b>806</b>	<b>706</b>	<b>922</b>	<b>- 3</b>
	112	- 1,958	715	- 5
営業利益率	<b>15.6%</b>	<b>3.1%</b>	<b>12.0%</b>	<b>- 0.4%</b>
	4.1%	- 15.6%	12.4%	- 0.8%
増減要因	台数変動及び構成差に伴う利益増などにより増益	台数変動及び構成差に伴う利益増などにより増益	中古車価格の上昇などにより増益	台数変動及び構成差などにより改善
金融サービス事業は、お客様が製品を購入する際のローンやリースなどのサービスの提供を行っており、主に四輪車の販売に関連するものです。 金融サービス中の四輪分は、営業利益を総資産比率で按分する等の計算方法で算出しています。	【ご参考】金融サービス中の四輪分合算営業利益 <b>1,592億円 / 5.4%</b> 前年同期：- 1,276億円 / - 7.2%			上記に含まれる航空機および航空エンジン営業利益 <b>- 83億円</b> 前年同期：- 71億円

事業別の業績についてご説明します。

二輪事業の営業利益は、台数変動及び構成差に伴う利益増などにより  
806億円となりました。

続いて、四輪事業と金融サービス事業に含まれる、  
四輪車の販売に関連する営業利益ですが、  
合算すると1,592億円と試算されます。

四輪事業の営業利益は、  
台数変動及び構成差に伴う利益増などにより706億円と  
なりました。

金融サービス事業の営業利益は、  
中古車価格の上昇などにより922億円となりました。

ライフクリエーション事業及びその他の事業の営業損失は、3億円となりました。  
うち、航空機および航空機エンジンの営業損失は83億円となっております。



(億円)

3か月間	2020年度	2021年度
営業活動によるキャッシュ・フロー	- 3,552	+ 299
投資活動によるキャッシュ・フロー	- 870	- 1,295
<b>フリーキャッシュ・フロー</b>	<b>- 4,422</b>	<b>- 995</b>
財務活動によるキャッシュ・フロー	+ 2,259	- 1,367
為替影響	+ 46	+ 57
現金及び現金同等物の純増減	- 2,116	- 2,305
<b>現金及び現金同等物の 四半期末残高</b>	<b>22,509</b>	<b>22,978</b>
<b>ネットキャッシュの四半期末残高</b>	<b>14,195</b>	<b>18,289</b>

15

つぎに、2021年度第1四半期3か月間の事業会社のフリーキャッシュフローは一時的な棚卸資産の増加などにより995億円のマイナスとなり、現金及び現金同等物の第1四半期末残高は、2兆2,978億円となりました。

グループ 販売台数	二輪事業			四輪事業			ライフクリエーション事業		
	2021年度 前回見通し	2021年度 今回見通し	増減	2021年度 前回見通し	2021年度 今回見通し	増減	2021年度 前回見通し	2021年度 今回見通し	増減
日本	225	<b>230</b>	+ 5	645	<b>630</b>	- 15	335	<b>345</b>	+ 10
北米	405	<b>420</b>	+ 15	1,700	<b>1,680</b>	- 20	2,840	<b>3,000</b>	+ 160
欧州	285	<b>310</b>	+ 25	110	<b>110</b>	-	950	<b>1,120</b>	+ 170
アジア	15,745	<b>15,000</b>	- 745	2,405	<b>2,295</b>	- 110	1,425	<b>1,475</b>	+ 50
その他	1,340	<b>1,440</b>	+ 100	140	<b>135</b>	- 5	350	<b>360</b>	+ 10
合計	18,000	<b>17,400</b>	- 600	5,000	<b>4,850</b>	- 150	5,900	<b>6,300</b>	+ 400
前年度 実績	15,132			4,546			5,623		
連結 売上台数	11,860	<b>11,130</b>	- 730	3,030	<b>2,940</b>	- 90	5,900	<b>6,300</b>	+ 400

2021年度の連結業績見通しについてご説明します。

まず、Hondaグループ販売台数は、二輪事業ではアジアを中心とした新型コロナウイルス感染症の再拡大影響を反映し、1,740万台としました。

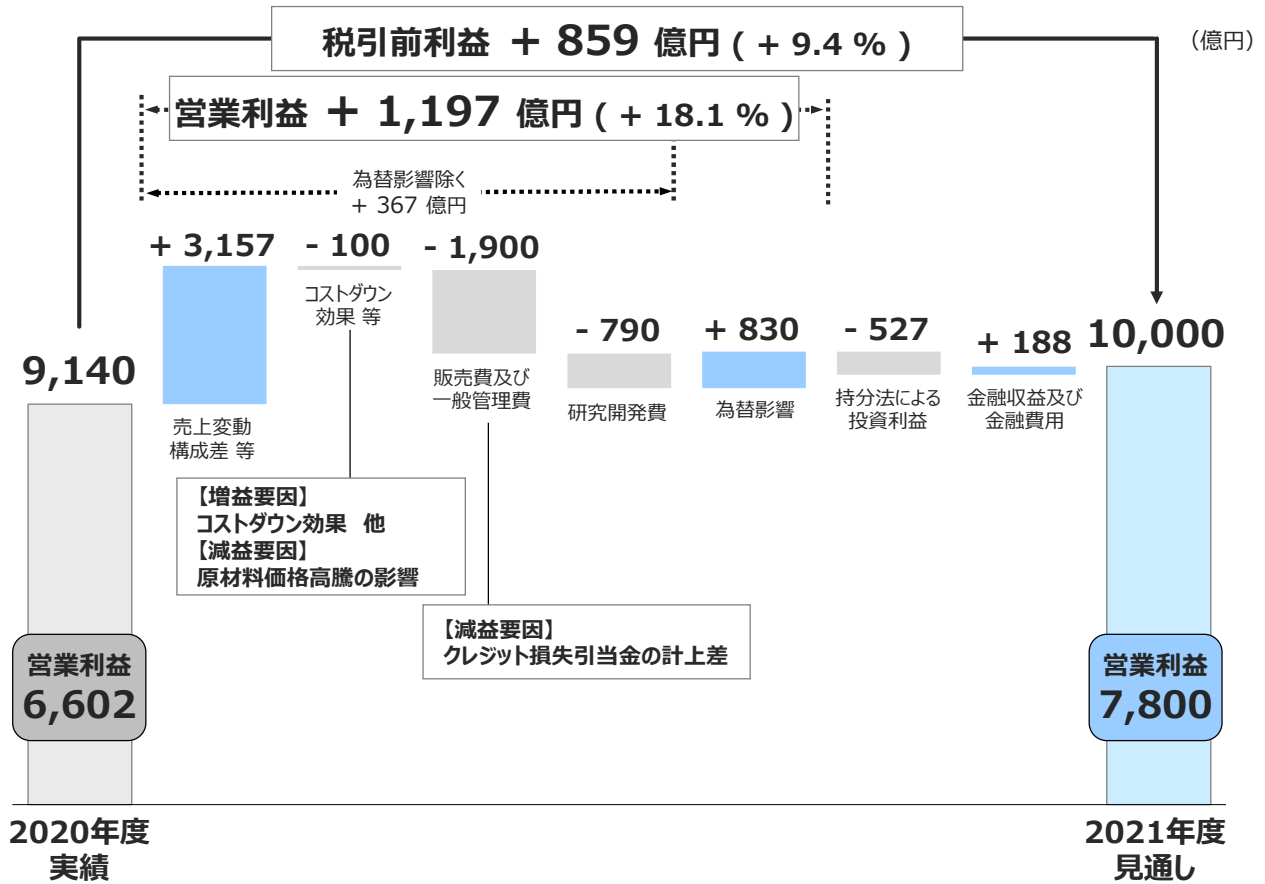
また、四輪事業では新型コロナウイルス感染症の再拡大影響を踏まえ、半導体の供給計画を見直し、485万台としました。

ライフクリエーション事業では欧州や北米を中心に40万台の増加となる、630万台を見込んでいます。

損益状況 (億円)	2020年度 実績	2021年度 見通し	増減		前回見通し からの 増減額
			額	率	
売上収益	131,705	<b>154,500</b>	+ 22,794	+ 17.3%	+ 2,500
営業利益	6,602	<b>7,800</b>	+ 1,197	+ 18.1%	+ 1,200
営業利益率	5.0%	<b>5.0%</b>		+ 0.0pt	+ 0.7pt
持分法による投資利益	2,727	<b>2,200</b>	- 527	- 19.3%	-
税引前利益	9,140	<b>10,000</b>	+ 859	+ 9.4%	+ 1,300
親会社の所有者に 帰属する当期利益	6,574	<b>6,700</b>	+ 125	+ 1.9%	+ 800
1株当たり当期利益	380.75円	<b>390.27円</b>		+ 9.52円	+ 48.57円
期中平均為替レート 米ドル	106円	<b>106円</b>		0円 円安	1円 円安

2021年度の連結業績見通しは、ご覧のとおりです。

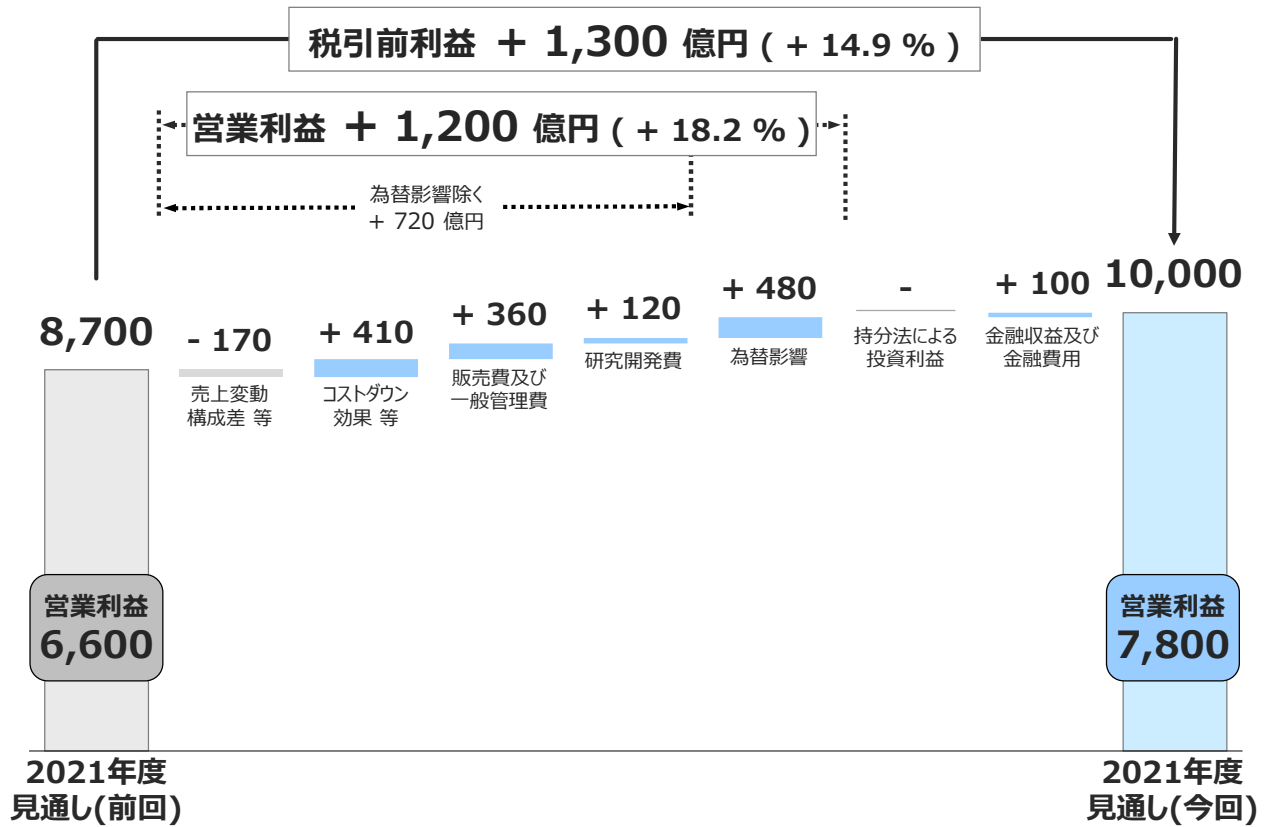
## 対前年度 2021年度見通し 税引前利益増減要因



この増減要因をご説明しますと、税引前利益は、1兆円と前年度にくらべ859億円の増益となりました。

営業利益では、クレジット損失引当金の計上差を含む販売費及び一般管理費の増加などはあるものの、売上変動及び構成差に伴う利益増などにより、1,197億円の増益、持分法による投資利益は、前期に関連会社3社の公開買付に伴う一過性影響568億円を計上していたため、527億円の減益となっています。

(億円)



前回5月に発表した見通しに対しては、販売台数減少による売上変動及び構成差に伴う利益減の影響はあるものの、更なるコストダウン努力や経費抑制に加え為替影響 などにより税引前利益は1,300億円の増益を計画しております。

前回見通しから変更なし

(億円)	2020年度 実績	2021年度 見通し	増減	前回見通し からの増減額
設備投資 *1	3,212	<b>3,200</b>	- 12	-
減価償却費 *1	3,658	<b>3,700</b>	+ 41	-
研究開発支出 *2	7,800	<b>8,400</b>	+ 599	-

\*1 オペレーティング・リース資産、使用权資産および無形固定資産に係る設備投資および減価償却費は上記の実績、見通しには含めていません。

\*2 研究開発支出は報告期間中に発生した研究開発活動に係る支出であり、IFRSでは当該支出の一部を無形資産として計上し見積耐用年数に基づき償却するため、連結損益計算書上の研究開発費と異なります。

最後に2021年度の設備投資、減価償却費、研究開発支出の見通しについては、ご覧のとおりです。



## 将来見通しに関する注意事項：

このスライドに記載されている本田技研工業株式会社の業績見通しおよび配当予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社の経営者が判断した見通しであり、リスクや不確実性を含んでいます。従いまして、これらの業績見通しおよび配当予想のみに全面的に依拠して投資判断を下すことは控えるようお願いいたします。実際の業績は、様々な重要な要素により、これらの業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることを、ご承知おさください。実際の業績に影響を与え得る重要な要素には、当社、連結子会社および持分法適用会社の事業領域をとりまく経済情勢、市場の動向、為替相場の変動などが含まれます。

## 会計基準：

国際会計基準審議会が公表した国際会計基準(IFRS)に基づいて作成しています。

## 利益増減要因に関する注意事項：

このスライドに記載されている営業利益変動要因の各項目については、当社が現在合理的であると判断する分類および分析方法に基づいています。なお、一部の分析項目において、当社および主要な連結子会社を対象に分析しております。各項目の分析方法については、以下のとおりです。

- (1) 「為替影響」については、海外連結子会社の財務諸表の円換算時に生じる「為替換算差」と外貨建取引から生じる「実質為替影響」について分析しております。なお、「実質為替影響」については、主な取引を対象に分析しており、米ドル、カナダドル、ユーロ、ポンド、ブラジル・リアルなどの、対円および各通貨間における為替影響について分析しております。
- (2) 「コストダウン効果等」については、当社および北米、欧州、アジアなどの生産を行う主要な海外連結子会社におけるコストダウン効果や原材料価格の変動影響などを対象に分析しております。
- (3) 「売上変動及び構成差等」については、売上収益の変化や機種構成の変化に伴う利益の変動に加え、その他の売上総利益の変化要因を対象にして分析しております。
- (4) 「販売費及び一般管理費」については、販売費及び一般管理費の前年度との差から、当該科目に影響する「為替換算差」を除いて表示しております。
- (5) 「研究開発費」については、研究開発費の前年度との差から、当該科目に影響する「為替換算差」を除いて表示しております。

## 販売台数：

### 二輪事業

Hondaグループ販売台数は、当社および連結子会社、ならびに持分法適用会社の完成車(二輪車・ATV・Side-by-Side)販売台数です。一方、連結売上台数は、外部顧客への売上収益に対応する販売台数であり、当社および連結子会社の完成車販売台数です。

### 四輪事業

Hondaグループ販売台数は、当社および連結子会社、ならびに持分法適用会社の完成車販売台数です。一方、連結売上台数は、外部顧客への売上収益に対応する販売台数であり、当社および連結子会社の完成車販売台数です。また、当社の日本の金融子会社が提供する残価設定型クレジットが、IFRSにおいてオペレーティング・リースに該当する場合、当該金融サービスを活用して連結子会社を通して販売された四輪車は、四輪事業の外部顧客への売上収益に計上されないため、連結売上台数には含めていませんが、Hondaグループ販売台数には含めています。

### ライフクリエーション事業

Hondaグループ販売台数は、当社および連結子会社、ならびに持分法適用会社のパワープロダクト販売台数です。一方、連結売上台数は、外部顧客への売上収益に対応する販売台数であり、当社および連結子会社のパワープロダクト販売台数です。なお、当社は、パワープロダクトを販売している持分法適用会社を有しないため、ライフクリエーション事業においては、Hondaグループ販売台数と連結売上台数に差異はありません。

### ご参考

\* 基本的1株当たり当期利益(親会社の所有者に帰属)、基本的1株当たり四半期利益(親会社の所有者に帰属)

基本的加重平均普通株式数： 2020年度 第1四半期	1,726,619 千株、	2021年度 第1四半期	1,726,684 千株
2020年度	1,726,638 千株、	2021年度 見通し	1,716,759 千株



ありがとうございました。

# 補足資料

(億円)

売上収益 事業別増減 (外部顧客への売上収益)

3カ月間

前年度比 + 14,600 億円 / + 68.7 % (為替換算影響除く: + 13,491 億円 / + 63.5 %)

	2020年度	2021年度	増減	為替換算影響除く増減 (%)	
二輪事業	2,742	5,182	+ 2,439	+ 2,242	+ 81.8%
四輪事業	12,099	22,064	+ 9,965	+ 9,215	+ 76.2%
金融サービス事業	5,758	7,665	+ 1,907	+ 1,787	+ 31.0%
ライフクリエーション事業及びその他の事業	637	926	+ 288	+ 245	+ 38.4%
合計	21,237	35,838	+ 14,600	+ 13,491	+ 63.5%
期中平均為替レート 米ドル	108円	109円			

所在地別 売上収益/営業利益の状況

3カ月間	日本		北米		欧州		アジア		その他	
	2020年度	2021年度	2020年度	2021年度	2020年度	2021年度	2020年度	2021年度	2020年度	2021年度
売上収益	7,671	10,758	11,405	21,077	1,047	2,242	5,339	8,772	562	1,367
営業利益	- 619	17	- 778	1,533	48	99	233	814	- 55	26
営業利益増減	+ 636億円		+ 2,312億円		+ 106.0%		+ 249.5%		+ 81億円	

	第1四半期（3ヵ月間）		
	2020年度 実績 (億円)	2021年度 実績	増減
設備投資	479	<b>570</b>	+ 91
減価償却費	905	<b>938</b>	+ 32
研究開発支出	1,748	<b>1,806</b>	+ 57

# 事業別 売上収益/営業利益の推移

(億円)

セグメント情報(推移)	四半期実績								累計実績					
	2020年度				2021年度				増減	増減率	2020年度 累計実績	2021年度 累計実績	増減	増減率
	第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期	第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期						
<b>売上収益</b>														
二輪事業	2,742	4,930	4,908	5,291	5,182				+ 2,439	+ 89.0%	2,742	5,182	+ 2,439	+ 89.0%
四輪事業	12,557	24,670	26,381	24,184	22,524				+ 9,967	+ 79.4%	12,557	22,524	+ 9,967	+ 79.4%
金融サービス事業	5,790	6,665	6,176	6,436	7,674				+ 1,884	+ 32.6%	5,790	7,674	+ 1,884	+ 32.6%
LC事業及びその他の事業	682	867	864	1,004	992				+ 310	+ 45.4%	682	992	+ 310	+ 45.4%
消去または全社	- 534	- 621	- 614	- 677	- 535				- 1	-	- 534	- 535	- 1	-
合計	21,237	36,513	37,715	36,238	35,838				+ 14,600	+ 68.7%	21,237	35,838	+ 14,600	+ 68.7%
<b>営業利益</b>														
二輪事業	112	684	727	722	806				+ 694	+ 620.4%	112	806	+ 694	+ 620.4%
四輪事業	- 1,958	1,253	1,231	376	706				+ 2,665	-	- 1,958	706	+ 2,665	-
金融サービス事業	715	932	857	1,063	922				+ 206	+ 28.9%	715	922	+ 206	+ 28.9%
LC事業及びその他の事業	- 5	- 41	- 38	- 30	- 3				+ 1	-	- 5	- 3	+ 1	-
合計	- 1,136	2,829	2,777	2,132	2,432				+ 3,569	-	- 1,136	2,432	+ 3,569	-
LC事業に含まれる航空機 および航空エンジン営業利益	- 71	- 81	- 91	- 78	- 83				- 11	-	- 71	- 83	- 11	-
金融サービス事業における 期末金融子会社資産残高	102,022	102,349	102,805	108,326	108,623				+ 6,601	+ 6.5%				



(千台)

Honda グループ 販売台数	四半期実績										累計実績			年間見通し			
	2020年度					2021年度					2020年度 累計実績	2021年度 累計実績	増減	2020年度 実績	2021年度 年間見通し	増減	
	第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期	増減	第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期	増減							
二輪事業 計	1,855	4,467	4,269	4,541	3,879						+ 2,024	1,855	3,879	+ 2,024	15,132	17,400	+ 2,268
日本	50	59	46	60	59						+ 9	50	59	+ 9	215	230	+ 15
北米	61	80	99	92	101						+ 40	61	101	+ 40	332	420	+ 88
欧州	61	63	35	75	108						+ 47	61	108	+ 47	234	310	+ 76
アジア	1,572	3,930	3,755	4,062	3,245						+ 1,673	1,572	3,245	+ 1,673	13,319	15,000	+ 1,681
その他	111	335	334	252	366						+ 255	111	366	+ 255	1,032	1,440	+ 408
四輪事業 計	792	1,253	1,380	1,121	998						+ 206	792	998	+ 206	4,546	4,850	+ 304
日本	129	143	146	174	133						+ 4	129	133	+ 4	592	630	+ 38
北米	159	460	479	382	346						+ 187	159	346	+ 187	1,480	1,680	+ 200
欧州	16	34	27	24	28						+ 12	16	28	+ 12	101	110	+ 9
アジア	473	581	687	506	462						- 11	473	462	- 11	2,247	2,295	+ 48
その他	15	35	41	35	29						+ 14	15	29	+ 14	126	135	+ 9
LC事業 計	1,083	1,370	1,402	1,768	1,708						+ 625	1,083	1,708	+ 625	5,623	6,300	+ 677
日本	80	78	75	103	87						+ 7	80	87	+ 7	336	345	+ 9
北米	524	647	644	802	880						+ 356	524	880	+ 356	2,617	3,000	+ 383
欧州	170	176	221	362	279						+ 109	170	279	+ 109	929	1,120	+ 191
アジア	257	383	372	393	362						+ 105	257	362	+ 105	1,405	1,475	+ 70
その他	52	86	90	108	100						+ 48	52	100	+ 48	336	360	+ 24
連結売上台数																	
二輪事業 計	1,221	3,023	3,019	3,001	2,392						+ 1,171	1,221	2,392	+ 1,171	10,264	11,130	+ 866
日本	50	59	46	60	59						+ 9	50	59	+ 9	215	230	+ 15
北米	61	80	99	92	101						+ 40	61	101	+ 40	332	420	+ 88
欧州	61	63	35	75	108						+ 47	61	108	+ 47	234	310	+ 76
アジア	938	2,486	2,505	2,522	1,758						+ 820	938	1,758	+ 820	8,451	8,730	+ 279
その他	111	335	334	252	366						+ 255	111	366	+ 255	1,032	1,440	+ 408
四輪事業 計	337	753	809	718	608						+ 271	337	608	+ 271	2,617	2,940	+ 323
日本	113	125	128	154	118						+ 5	113	118	+ 5	520	535	+ 15
北米	159	460	479	382	346						+ 187	159	346	+ 187	1,480	1,680	+ 200
欧州	16	34	27	24	28						+ 12	16	28	+ 12	101	110	+ 9
アジア	34	99	134	123	87						+ 53	34	87	+ 53	390	480	+ 90
その他	15	35	41	35	29						+ 14	15	29	+ 14	126	135	+ 9
LC事業 計	1,083	1,370	1,402	1,768	1,708						+ 625	1,083	1,708	+ 625	5,623	6,300	+ 677
日本	80	78	75	103	87						+ 7	80	87	+ 7	336	345	+ 9
北米	524	647	644	802	880						+ 356	524	880	+ 356	2,617	3,000	+ 383
欧州	170	176	221	362	279						+ 109	170	279	+ 109	929	1,120	+ 191
アジア	257	383	372	393	362						+ 105	257	362	+ 105	1,405	1,475	+ 70
その他	52	86	90	108	100						+ 48	52	100	+ 48	336	360	+ 24